

第 436 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2020 年 6 月 26 日（金） 13 時 30 分～16 時 30 分

II. 場 所 電話会議

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響（四半期決算における対応）
- (2) IASB 公開草案「全般的な表示及び開示」へのコメントの検討
- (3) IASB ディスカッション・ペーパー「企業結合 — 開示、のれん及び減損」の概要
- (4) 取締役等の報酬等として金銭の払込み等を要しないで株式の発行等をする場合における会計処理の検討

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 7 条第 1 項に基づき、一般の傍聴を認めないものとして非公開で開催した。また、同規則第 13 条に基づき、電話会議で実施した。

なお、議事の録音は、財務会計基準機構のウェブサイトで一定期間確認可能である。

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響（四半期決算における対応）

小賀坂委員長より、新型コロナウイルス感染症の影響（四半期決算における対応）について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、当委員会における議論の内容を周知するために、当該審議に関する議事概要を公表することとした（[こちら](#)（PDF ファイル）をご覧ください。）。

- (2) IASB 公開草案「全般的な表示及び開示」へのコメントの検討

川西副委員長及び宮治アシスタント・ディレクターより、IASB 公開草案「全般的な表示及び開示」へのコメントの検討に関して、営業損益の小計の代替案の検討について説明がなされ、第 37 回ディスクロージャー専門委員会（2020 年 6 月 22 日開催）及び第 97 回 ASAF 対応専門委員会（2020 年 6 月 23 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) IASB ディスカッション・ペーパー「企業結合 — 開示、のれん及び減損」の概要

川西副委員長、板橋ディレクター、荒井専門研究員及び松尾専門研究員より、IASB ディスカッション・ペーパー「企業結合 — 開示、のれん及び減損」（以下「DP」という。）のうち、のれんの減損及び償却（第 3 章）、減損テストの簡素化（第 4 章）、無形資産（第 5 章）、その他の最近の公表物（第 6 章）の概要及び今後の DP へのコメント対応の進め方について説明がなされ、第 97 回 ASAF 対応専門委員会（2020 年 6 月 23 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (4) 取締役等の報酬等として金銭の払込み等を要しないで株式の発行等をする場合における会計処理の検討

矢農常勤委員及び宗延専門研究員より、これまでの審議で聞かれた意見から識別された追加的な論点として、報酬費用を計上する際の貸方項目、段階的に権利が確定する場合の取扱い、及び事前交付型（自己株式の処分）の会計処理について説明がなされ、第 130 回実務対応専門

委員会（2020年6月17日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上